

# ソーラーカー走った 速い! 2016. 8. 21

〈わ〉創エネ神戸が教室

夏休み工作塾の一環

夏休み工作塾（グループわ と市民福祉振興協会の主催）の一環として〈わ〉の創エネ神戸は8月21日午前10時から、しあわせの村研修館で「ソーラーカー作り教室」を開きました。小学4年生～6年生の15組が参加。山田通裕代表、福田進、水上義彦、岡本紘一さんの4人が子供たちのお手伝いをしました。

ボディは牛乳パックを細工、三角柱を作り、その斜めの一番広い面に液晶パネルを貼り付けます。20台の台車は山田代表の手作り。様々な部品は100円ショップも利用して買い集め、単価が安くなるよう工夫。1日8時間で1週間かかったとか。

約90分かけ完成。屋外に出てソーラーカーの液晶パネルに太陽光を当て1分間充電。部屋に持ち帰り、4組に分かれてレースです。スイッチを入れるとびっくりするほどの速さで走り、子どもたちは「へー、すごい」と大喜びでした。学校の工作や自由研究の宿題にするとか。



㊤「さあ、走ってくれ」真剣勝負のレース ㊦ソーラーカーの充電



子どもたちに懇切丁寧に教えるスタッフの福田さん







ソーラーカーの設計図をもとに、牛乳パックに線を描く。線の通りにハサミで切り、折り曲げて、ボンドで張り合わせて出来上がり



ボディを丁寧に張り合わせる



ボディに液晶パネルを張る



ボディにコイルを通す作業



ソーラーカーが出来上がり、にっこり